

編集後記

分子研レターズ58をお届けします。本号では関一彦先生からご逝去後に原稿をいただく結果となりました。あまりにも早いご逝去に私自身もやるせない気持ちでいっぱいです。心よりご冥福をお祈り申し上げます。本号に関先生の原稿と追悼を掲載するにあたり、奥様の眞千子様・ご子息の眞一郎様・名古屋大学の大内幸雄准教授ほかの方々にお世話になりました。この場でお礼申し上げます。

本号でも、巻頭言の大峯巖先生、レターズの関先生・野口宏先生からを中心に、分子研に対するいくつかの貴重なご提言を賜りました。レターズ・広報委員としては、大峯先生のお言葉をお借りすると、分子研が学問に対する熱情と柔軟性と強い意志によって、眞の学問の府としてさらに大きく発展して行くためには、社会の深い共鳴と信頼を大切な支えとすることが必須であり、そのためにはより積極的な広報活動が必要であると改めて認識いたしました。

昨年より始まった共同利用研究ハイライトも本号では2編を掲載することができました。いずれも共同利用者の方々が分子研の特徴を存分に活かして達成されたすばらしい成果だと感じました。

分子研レターズでは皆様からのご投稿やご意見をお待ちしておりますので、よろしく願いいたします。最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらずご執筆いただいた著者の皆様に深く感謝いたします。

本号編集担当 横山利彦

●本誌についてのご意見・ご感想をお待ちしております。お名前、年齢、ご職業をお書き添えの上、**分子研レターズ編集委員会** letters@ims.ac.jp までにお送りください。

●分子研ホームページからもご覧いただけます。
分子研ホームページ
<http://www.ims.ac.jp/indexj.html>



発行日 平成20年8月(年2回発行)
発行 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
分子科学研究所
分子研レターズ編集委員会
〒444-8585
愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
編集 大森賢治(委員長)
横山利彦(本号編集担当)
大迫隆男
小杉信博
櫻井英博
平等拓範
手老龍吾
信定克幸
眞壁幸樹
原田美幸(広報室)
中村理枝(広報室)
デザイン 原田美幸(広報室)
印刷 株式会社コムラ